

STEPUP

第6学年
第23号
令和5年1月10日

3学期が始まりました！

いよいよ小学校生活の最後の学期が始まりました。卒業まで残された日数は48日です。お世話になった方々に感謝の気持ちを表すとともに、成長した姿を見せることができるようにしましょう。また、3学期は中学校への準備期間でもあります。学習面でも6年間の内容をしっかり振り返り、自信をもって中学校に行けるようがんばりましょう。

日本茶出前授業

12月21日（水）は、フランス在住でヴィオラ奏者をしていながら、日本茶大使としても活躍されている能宗さんに来ていただき、日本茶の出前授業を行っていただきました。授業では、フランスでの生活の様子や日本茶が親しまれている様子、日本茶の栽培方法について教えていただきました。その後、玄米茶・煎茶・ほうじ茶・抹茶・玉露など5種類のお茶を自分たちで入れて飲み比べをしました。中には初めて急須でお茶を入れる児童もいて、貴重な体験となったようです。

また、玉露を飲むのは全員が初体験でした。器に小さじ1杯よりも少ない量のお茶が入っていて、最初はみんな不思議な顔をしていましたが、口に入ると玉露の強烈な味わいを感じていました。体験が終わった後も、それぞれが自分の好きなお茶について語っており、印象深い経験となったようです。



茶道クラブやお茶教室に行っている児童が抹茶をたててくれました。



私は今までそこまでお茶に興味がありませんでした。しかし、能宗さんがお茶の魅力を教えてくださいまして、お茶の特徴や作り方に興味をもちました。また、能宗さんがフランスの方々に見て、日本茶について教えていらつしやる写真を見て、日本茶の魅力を伝えている姿がかっこいいと思いました。玉露の味は衝撃的でしたが、とてもおいしかったです。私も能宗さんが言われたように、自分好みのお茶を探していきたいです。

高橋 花琉

私はほうじ茶、緑茶を初めて飲みましたが、どれも苦く感じました。また、玉露は高級なお茶と言われてとても驚きました。理由は、においは私の好みでしたが、飲んでみるとすごく独特な味がしたからです。最後にお茶の葉っぱも食べました。私はお茶の葉っぱを食べるのは初めてでしたが、ほうれん草のおひたしのような味に似ていて、これも驚きでした。今日は貴重な体験ができてよかったです。

井手口 聖菜

僕は初めて飲む玉露はお茶とは思えないほどの濃さだったので、びっくりしました。でも、玄米茶やほうじ茶はともにおいしかったです。僕は今までお茶を飲んでいて、どれもそんなに変わらないと思っていたけど、お茶を作るためにたくさんの手間がかかっていることが分かりました。また、昔は茶葉が毒を抜く薬としても使われていたことや天皇や偉い人しか飲めなかったということにも驚きました。

川平 颯大